

四日市市政記者クラブ各位

令和7年 11 月 28 日 四日市市記者発表資料	
問い合わせ先	
四日市市 教育委員会 博物館	
担当者	川端
電 話	059-355-2702
E メール	hakubutsukan@city.yokkaichi.mie.jp

記者発表資料 特集展示「大正・昭和のモダンデザイン」開催のお知らせ

当館では、12 月 9 日(火)から令和 8 年 3 月 1 日(日)まで、特集展示「大正・昭和のモダンデザイン」を開催いたします。

◆展覧会名

特集展示「大正・昭和のモダンデザイン」

◆会期

令和 7 年 12 月 9 日(火)～令和 8 年 3 月 1 日(日)

休館日:毎週月曜日(祝休日の場合は翌平日)、年末年始(12 月 26 日～1 月 1 日)

開館時間:午前 9 時 30 分から午後 5 時

◆会場

そらんぼ四日市(四日市市立博物館) 3階 展覧処^{はくりてい}「白里亭」(常設展「時空街道」内)

〒510-0075 四日市市安島一丁目 3 番 16 号

Tel059-355-2700

◆観覧料

無料

◆主催

四日市市立博物館

◆開催趣旨

企画展「昭和のくらし 昭和のまつり」(会期:令和 8 年 1 月 2 日～3 月 1 日)の開催にあわせて、当館の収蔵品の中から、大正から昭和にかけて人気を集めた絵封筒や豆本など、小さな画面に込められたデザイ

ンを紹介します。

絵封筒は、縦 15.5cm×横 6.4cm と小ぶりですが、その表面には、金銀刷りなどを用いながら、可憐で、ドラマティックなデザインが施されています。こうした絵封筒は、竹久夢二(明治 17 年[1884]-昭和 9 年[1934])や小林かいち(明治 29 年[1896]-昭和 43 年[1968])などによってデザインされ、当時の女学生を中心に好評を博し、専用のアルバムを使ってコレクションされることもありました。

また、戦後には、名古屋タイムズ社の亀山^{いわお}巖(明治 40 年[1907]-平成元年[1989])が版元として手掛けた「名古屋豆本」など、おおよそハガキを二つ折りにしたサイズである縦 10cm×横 7cm 程度の地方豆本が国内各地で続々と刊行されるようになりました。随所に工夫を凝らした豆本は、数百部限定で発行され、愛好家たちによって熱心に収集されました。とりわけ、武井武雄(明治 27 年[1894]-昭和 58 年[1983])による小型の刊行作品は「本の宝石」とも呼ばれ、その装丁や仕掛けに作者のこだわりが凝縮されています。

当時の人々を魅了した絵封筒や豆本は、そのモダンな佇まいによって現代人をも引き付ける魅力があります。小さな画面に込められた繊細なデザインをお楽しみください。

◆関連行事

(1)大人の社会科「豆本をつくろう」(事前申込制※)

日時:12 月 13 日(土)10:00~12:00

場所:1 階 講座室

対象:一般(高校生以上)

参加費:500 円

(2)学芸員講座「小林かいちのデザインー絵封筒コレクションよりー」(当日受付)

日時:12 月 20 日(土)14:00~15:30

場所:1 階 講座室

講師:当館学芸員

対象:一般(高校生以上)

参加費:無料

※事前申込制のイベントの申込方法

開催日の1カ月前から 10 日前(必着)までに、申込フォームまたはハガキで、イベント名・名前(ふりがな)・電話番号・メールアドレスをご記入のうえ下記へお送りください。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

申込フォーム:右の QR コードまたは当館ホームページ「イベントのお申し込み」より

ハガキ:〒510-0075 四日市市安島 1-3-16 四日市市立博物館 企画普及係

